女性ブラザ 女性ブラザ 男女共同参画支援窒だより

Vol.35

2017.10

一般社団法人 茨城県助産師会のご紹介

◆活動内容·目的

茨城県助産師会は、1927年(昭和2年)に日本産婆会茨城県 支部として設立されました。1955年(昭和30年)に(社)日 本助産婦会茨城県支部と名称を変え、2013年(平成25年)に 現在の一般社団法人茨城県助産師会になりました。社会情勢の変 化とともに、呼び名も産婆、助産婦、助産師と変わりました。

出産の介助以外にも、「母と子、その家族のそばに助産師がいます。」をモットーに、子育て・女性健康支援センターを中心に、育児中の母親のサポート、思春期から更年期までの女性のライフサイクル全般の支援を行っています。

また、当会は、助産師の知識や技術向上のために、研修会を開催し、会員は、それ以外にも全国で行われる講習 会へ参加し、日々研鑽を積んでいます。

現在の会員数は240名です。分娩を取り扱う助産院は、6施設、その他、母乳育児支援等保健指導を中心として開業している助産師、教育に関わる助産師や病産院に勤務する助産師がいます。各地区で、会員同士の交流会や勉強会も行っています。

▼離乳食講習会



◆重点活動・活動の視点

主な活動としては、県委託の「助産師なんでも出張相談」は施設 退院後のお母さん達への早期支援事業で、年間約 1600 件の依頼 があり、ニーズに応じたタイムリーな支援を心掛けています。また、 1000 件の利用がある「助産師なんでも電話相談(無料)」では、 平日毎日助産師が育児相談を中心に相談業務を行っています。どち らの事業も身体的・精神的に継続した支援を必要とする母親には、 各市町村の保健センターと連携しています。必要な方に必要な支援 が継続されることで、産後うつ発症のリスクを軽減し、母子の愛着 形成と子どもの健やかな成長を促進することになります。

また、助産師が伝える「いのちの教室」では、子ども達に「生まれてきてくれてありがとう、ひとりひとりが大切な存在」であることを伝えています。現在、依頼があった小・中・高校に講師を派遣しています。

その他、5月5日の「国際助産師の日」、11月3日の「いいお産の日」には県内でイベントを開催し、助産師の活動を広く知っていただき、妊娠中や子育て中の家族等、多様な年代の方々にも楽しんでいただけるようにしています。



◆今後の活動に向けて

産婆の時代から受け継がれてきた、地域に根差した活動を通して、母子と家族への支援を行い、孤立した育児にならぬよう寄り添ったケアを心掛けていきたい。そのため、産後ケアや産婦健診の推進と、助産師の活用、関係機関との連携を進めていきたいと思います。

▼「いのちの教室」







【一般社団法人 茨城県助産師会】に関するお問い合わせは

〒311-0117 那珂市豊喰1108-4 TEL 029-219-7823

第2回男女共同参画チャレンジ支援セミナー

平成29年9月28日(木) 13:00~15:00

アナウンサーに学ぶ 話し方レッスン

【講師】 フリーアナウンサーIBS茨城放送パーソナリティー

木村 さおり さん

IBS 茨城放送のパーソナリティーとしてもご活躍されているフリーアナウンサーの木村さおりさんを講師にお迎えし、講義と実践を交えた「アナウンサーに学ぶ 話し方レッスン」を開催しました。

アナウンサー時代の失敗や経験を通して、話し方の基本は聞く力にあると感じられたそうです。そこで、今回のセミナーでは、「話し上手は聞き上手」という言葉を大きなテーマとし、聞き方のテクニックや人前で緊張せずに話すポイント等のコミュニケーション術について、わかりやすく教えていただきました。さらには、発声法や表現法を学び、プロの技術を間近で見る大変貴重な機会となりました。

実技では、1分間自己紹介と発声練習を行いました。1分間自己紹介とは、時間を意識して要点を話すトレーニング法として海外企業でも導入されているそうです。発声練習では、参加者全員で腹式呼吸や滑舌練習を行いました。コツを教えていただきながら、実際に参加者同士で体験することにより、日常生活や就職活動等にも活かせる有意義な時間となりました。

声には人の想いや人柄、人生が宿り、

「声は人なり」という素敵な言葉をご紹介 いただきました。アナウンサーとして、今後 も言葉の素晴らしさを伝えていきたいと語ら れ、木村講師の思いの詰まったあっという間 の2時間となりました。









参加者の感想

- ・話し上手は聞き上手という言葉を胸に、これからの生活で聞くことを意識してみたい。
- ・今後、就職の面接や友人との会話をする際に活かしたい。
- ・日々の仕事や生活において、人前で話す前に意識してみようと思った。
- ・講師の先生のお人柄を感じ、声は人なりという言葉に感銘を受けた。

市町村担当者説明会及び茨城県男女共同参画推進員研修会

日時: 平成 29 年 9 月 14 日(木) 13:30~16:00 場所: 水戸合同庁舎2階 大会議室

男女共同参画推進員や市町村担当者の方々を対象に,男女共同参画の理解を深めていただくとと もに,参加者同士の連携強化を目的に研修会を開催しました。

今回の研修では、小中学生への意識啓発に向けた取組事例を2件ご紹介し、その後、意識啓発の取組みを検討いただくグループワークを行いました。

【事例発表①】ハーモニーたかはぎによる意識啓発事業のご紹介

発表者 ハーモニーたかはぎ 永井 美恵子 さん 鈴木 智信 さん

高萩市地方創生課 主幹 小野 正人 さん

「ハーモニーたかはぎ」は、高萩市において長年地域に根差した意識啓発活動に取組まれており、昨年度ハーモニー功労賞を受賞されました。

今回の研修では、父と子を対象にした料理教室や男女 共同参画ポスター展などの取組みについて発表いただき ました。



【事例発表②】レイクエコーによる学習プログラムのご紹介

発表者 茨城県女性プラザ(レイクエコー) 社会教育主事 方波見 真弓 さん

女性プラザは、女性教育に関する研修や調査研究などを行う機関として設置され、今年開館30周年を迎えました。当日は、中学生を対象に「固定概念や性差にとらわれない職業選択」の出前講座を実施できる学習プログラムについて、実際の出前講座の映像などをふまえながらご紹介いただきました。



【意見交換】意識啓発の取組み検討





参加いただいた推進員と市町村担当者の方々で、地域での意識啓発の方法についてグループワークを行いました。

事例発表をもとに、より幅広い年齢層への啓発を検討したグループや、多くの方に参加いただくための具体的な方策を検討したグループなど、グループごとに様々な視点から意見を出していただきました。

日頃、顔を合わせる機会の少ない推進員と市町村担当者のコミュニケーションの機会となり、今後の活動へのきっかけとなる時間になりました。

支援室情報

平成29年度第4回男女共同参画チャレンジ支援セミナー

「 知って得するやさしいマネープランセミナー

講師:常陽銀行 営業推進部 武石 郁美 さん

日時:平成29年11月28日(火) 13時~15時

場所:女性プラザ男女共同参画支援室

受講料:無料 募集:30名(先着順)

◆ 講座終了後、個別相談もできます。

◆ 子連れ参加可、託児あり(要予約)

詳しくはチラシ、ホームページ、Facebook をご覧ください。

将来を見据えたお金の効果的活用法やライフプランの立て方、個人型確定拠出年金「iDeCo(イデン)」や少額投資非課税制

度「NISA(ニーサ)」につ

いて学んでみませんか。

今後の予定

法律相談

普段抱えている困りごとはありませんか? 離婚、借金、交通事故、相続など…女性弁護 士が様々な困りごとに無料でお答えします。 お気軽にご相談ください。

- ◆ 毎月 第2金曜日 13:00~16:00 (1人につき30分)
- ◆ 女性弁護士による面接相談(予約制)

キャリア相談

働く女性を対象に、お仕事やライフイベント (結婚・出産・子育て等)の両立について、 キャリアに関する相談をお受けしています。 専門のキャリア相談員があなたのこれからに ついて一緒に考えます。

- ◆ 毎週水曜日 13:00~17:00
- ◆ 電話・面接(要予約)・Eメール

おしゃべりサロン

最近、家族や友人とゆっくり会話をしていますか?家族・子育て・人づきあい・仕事など…日頃感じていることや悩み事などを参加者同士で一緒に話し合う交流の場です。くつろぎながら互いの思いを語り合いましょう!

- ◆ 毎月 第1金曜日 10:00~12:00
- ◆ 定員10名 (先着順受付、予約制)

facebook

茨城県女性青少年課男 女共同参画グループでは、 facebook ページを開設 いたしました。「ハーモニ ーいばらき」で検索してい ただき、ぜひ「いいね!」 をお待ちしております♪



発行・お問合せ先

茨城県知事公室女性青少年課女性プラザ男女共同参画支援室〒310-0011 水戸市三の丸1-7-41電話 029(233)3982FAX 029(233)1330URL



- ◆水戸駅から日立方面に 向かって、徒歩10分
- ◆車でお越しの方は 三の丸庁舎(旧県庁舎) 駐車場をご利用ください。

http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/josei/danjo/challenge/index.html

女性プラザ男女共同参画支援室 検索